

女子栄養大学と大妻嵐山中学校・高等学校との連携の方向性

女子栄養大学

- 1933年の開設以来、91年の伝統と実績
- 建学の精神「食により人間の健康の維持・改善を図る」のもと確かな教育・研究を推進
- 科学を尊重し実践に強い「食」のスペシャリストを養成

栄養学部 実践栄養学科



管理栄養士
国家試験合格者数 **全国第1位**
221名
(2024年3月卒業生)

栄養学部 栄養イノベーション専攻 保健栄養学科 ※2025年4月より名称変更



栄養士資格取得に必要な知識と技術を基に、フード・ウェルネス、栄養データサイエンス、臨床検査学の3つの領域で学ぶ

栄養学部 保健栄養学科 保健養護専攻



養護教諭採用試験合格者数(延べ人数)63名
(2024年3月卒業生)

栄養学部 食文化栄養学科



食文化・食産業の発展に貢献する食のスペシャリストの養成

短期大学部 食物栄養学科



2年間で「食」の基本を徹底して学び栄養士免許を取得

大学の高度な教育力を活用し、伝統を尊重し、変化する社会に柔軟に対応できる人材を目指し、高校生の主体的な学びを向上させ、個々の可能性を広げる

〈連携内容(例)〉

- 大学が指定する各種講座、行事、特別企画への生徒の参加
- 大学教員による講演会・出張講義の実施
例)女子栄養大学が実施する「香川綾記念講師派遣事業」の活用
- 教育について、教員及び学生・生徒の情報交換や交流
- 高校生の探求学習への大学教員・学生のサポート

大妻嵐山中学校・高等学校

校訓「**恥を知れ**」のもと品格ある校風の中で多様な教育プログラムを通してジェネリックスキルとしての人間力を身につけ、「社会貢献のできる自立した女性」の育成を目指す

大妻嵐山のスクール・ミッション 3つのTo Do

大妻嵐山ではスクールミッションとして三つのTo Doを掲げています。「学び」「世界」「社会」「仲間」をキーワードに、社会で必要とする「人間力」を磨くための「成長の場所」が数多くあります。

QOSL(Quality of School Life 上質な学校生活)



SSR(School Social Responsibility 大妻学校社会貢献活動)



大妻コタカの教えを大妻の心のチカラとして礼法指導・論語講座など身だしなみ、礼儀、思いやり、リスペクト、感謝、謙虚さを大切にします。

学びの教育活動に加えて、「社会連携」と「社会貢献」を新たな使命としてボランティアなど多様な教育活動に取り組み、「社会でできるチカラ」を育みます

Otsuma-Liberal Arts「大妻の教養」

Q.なぜ「リベラルアーツ」?...大妻Science & 大妻Globalの二本柱

- 生きるための力が身に付く学び。
- 新しい価値を創造する力を育みます。
- 物事を多角的に捉えて、柔軟に考えられる思考が育まれます。

大妻Science



大妻Global



よく観察して情報を集め、原因を探って答えを導き出すというプロセスは、変わり続ける時代を生き抜くための必要なスキルです。

グローバル探究、海外研修・留学、授業、国際交流の四つのカテゴリーで、コミュニケーション × 世界 × チームワーク(共創)のプログラム英語

- 栄養学の実践を通して社会に貢献。連携協定数は、本協定を含め144件。高校との連携数は53校に。